

会 議 録

会議の名称	令和3年度 第2回 戸田市公民館運営審議会（書面開催）
決議書提出期限	令和4年3月14日（月）
委員長等氏名□	溝上 西二
決議書提出者□	溝上 西二、舟山 好彦、小高 美恵子、小高 剛、秋田 格、阿部 昌巳、佐藤 孝、金子 秀一、武藤 和人、谷山 三枝子、守 真由美、上原 和代
未提出者 □	無し
事務局 □	（生涯学習課）課長 鎌田陽子、主幹 吉田雅也、副主幹 芝口雅也、副主幹 矢作俊幸、副主幹 奥富弘也、主任 渡辺健司
議 事	<p>(1) 公民館の今後のあり方について</p> <p>(2) コロナ禍におけるコミュニティの形成と新たな社会教育のあり方について</p> <p>(3) 令和4年度公民館事業計画（案）について</p> <p>(4) 子ども大学について</p> <p>(5) 第45回戸田市公民館まつり及び令和3年度公民館育成サークルの活動支援について</p> <p>(6) その他</p>
会議結果	別紙のとおり
会議資料	別添のとおり
議事録確定 □	令和4年3月30日 委員長等氏名 溝上 西二

□ 敬称略

【令和3年度第2回戸田市公民館運営審議会の意見・回答書】

別紙

議事1 公民館の今後のあり方について

(委員からの意見の中で、ご質問があった項目のみ回答しております。)

事務局案 承認12 否認0

御意見（記述内容）	回答（生涯学習課）
<p>学校教育もSociety5.0を見据えて、教育活動を考え、実践しなければならぬ時代が来ると感じています。コロナ禍が終わったから、これまでの生活、学びの場が戻ると考えずに、新しい社会とは、どうなるのか、それに対応する社会教育も必要になるのではないかと感じています。</p>	<p>コロナ禍を経験したことにより、生涯学習のあり方も変化が求められています。社会的状況や時代のニーズにアンテナを張り、時代に即した対応を行ってまいります。</p>
<p>特に地域住民の交流の場、居場所になる事を期待したいです。</p>	<p>地域住民の交流の場、居場所となれるよう、明るい施設づくりに努めてまいります。</p>
<p>コロナの収束が不透明な中で、子育てクラブ「ぷくぷく」は公民館のご協力の中休みなく運営してきました。感謝いたします。戸田市の感染者も多い中、多くの親子が参加してくれました。必要性を深く感じています。今後とも地域に根ざした活動を共に続けていきたいと思っております。</p>	<p>子育ての分野における公民館の役割も大変重要であると認識しております。関係者の皆さまの協力をいただきながら、公民館運営を継続してまいります。</p>
<p>方針の中の特に④市民のニーズをとらえた講座の実施と⑩のリカレント教育の推進は関連があり、⑪の第2世代の公民館の構築の中での「ハイブリット型」への転換で魅力のある参加しやすい講座となることと思っております。</p>	<p>市民ニーズの把握とリカレント教育の推進は、これからの公民館の事業を考える上で大変重要であると考えております。このことを念頭に置きながら魅力的かつ参加しやすいような講座運営を行ってまいります。</p>
<p>公民館は地域の学びの拠点であることを常に念頭に置き、進化を続けてほしいと願っています。</p>	<p>公民館を地域における生涯学習の拠点施設であることを積極的に発信しつつ、時代に即した事業展開を図ってまいります。</p>

## 議事2 コロナ禍におけるコミュニティの形成と新たな社会教育のあり方について

(委員からの意見の中で、ご質問があった項目のみ回答しております。)

事務局案 承認12 否認0

御意見（記述内容）	回答（生涯学習課）
<p>デジタル化から取り残されてしまう方々の存在は、大きな課題となります。社会人になるとスマートフォンが唯一のデバイスになってしまう方も多くなることが考えられます。「学習」ということを考えると画面が大きい環境というのが必要になるかと考えられます。でもなかなか、整備することは悩ましい課題かと考えられます。</p>	<p>コロナ禍により、公民館のデジタル化も少しずつ進んでまいりました。今後もこの傾向は続いていくと思われれます。しかしながら、公民館は住民の身近な地域にあり、実習的な学びの場としても機能しております。今後、デジタル化に取り残された世代へのケアは、地域の公民館が担っていくことになると考えております。</p>
<p>とても興味深く勉強させていただきました。コロナの中色々工夫をされて社会教育を実現されているのは私達にとってとてもありがたいと思います。デジタル化が進みYouTubeなどで手軽に参加できて学ぶ事ができるのはとても嬉しいです。時間に制限がなく、自分で学べる事は良いと思いました。講習会などで実際に講師の先生や皆様と参加して話し合いということの大切さをデジタル化が進む中で大切だという事も痛感しています。コロナでなかなか実現できませんが、早く収束して講習会などが自由に開かれる事を祈ります。デジタル化も大切ですが最近の様子を見ているとアナログの大切さを身にしみて感じています。ありがとうございました。</p>	<p>デジタルベースの事業と、アナログベースの事業はどちらも長所短所があると認識しております。長所を生かし、短所を補う事業展開を図ってまいりたいと考えております。</p>
<p>自宅に居ながら、オンライン等で生涯学習を進められ、そこから外に出てみようと思う人が増えることを期待します。 各小学校区の近くに公民館があれば、地域と学校のつながりが増えると思います。 学校教育の学力の低下など、先生たちの力のみに頼らず、皆で支える場がもっとほしいと感じます。</p>	<p>オンライン化は、新たな生涯学習の方策として有効であると感じております。公民館は市内に3館しかないので、公民館の類似するコミュニティ施設などとも連携をしていけたらと考えております。また、地域の学校とはこれまで以上に連携してまいりたいと考えております。</p>
<p>コロナ禍の中でも様々な取組が行なわれ、対面講座より約10倍の視聴があったり、ズームで各小学校との博学連携など、プラス面があったりしたことは、成果と思います。課題としてのつながり作りや人と人の交流についても具体的に「相互学習」の機会充実に向けた講座も示されているので、新たな取組として期待します。</p>	<p>今後も新たな生涯学習の方策を検討してまいります。</p>
<p>現在の課題が明確にされ、それに向けての解決策が見通しをもって提案されているので、今後の実効性に期待したいです。</p>	<p>課題の解決につながる取組を積極的に実施してまいります。</p>

### 議事3 令和4年度公民館事業計画（案）について

（委員からの意見の中で、ご質問があった項目のみ回答しております。）

#### 事務局案 承認12 否認0

御意見（記述内容）	回答（生涯学習課）
いつも進化と革新を感じます。 公民館職員の方々が少ない中、「開いていてよかった」の声が聴こえてきます。	地域で愛される公民館を目指してまいります。
コロナ禍の中、各公民館ともに新たな講座を開設し、市民のニーズに応じた計画になっていると思います。前回申し上げましたが、今後の感染状況を鑑みながら、各講座の定員数の増員を行って欲しいです。	各講座の定員設定については、新型コロナウイルスの状況、会場のスペース、事業目的達成に最も効果的な人数等を総合的に勘案しながら検討してまいります。
魅力的な講座がたくさん設定され、公民館の課題解決に向けての意欲を感じました。	引き続き、時代ニーズに即した満足度の高い事業運営を模索してまいります。

### 議事4 子ども大学について

（委員からの意見の中で、ご質問があった項目のみ回答しております。）

#### 事務局案 承認12 否認0

御意見（記述内容）	回答（生涯学習課）
動画配信は、長時間で一気に流さず、短時間でシリーズ化するのが良いかと思います。それにしても再生回数は、住民で限られたなかでの公開から考えると、多い方であると感じています。	動画配信の方法については、今回の経験を踏まえ検討してまいります。
時間を気にせず視聴できる講義は便利だと思います。反面、画面での受講の独特の感じは苦手な人もいるかと思っています。オンデマンド、対面とうまく使い分けできたら良いなと思います。	オンライン事業と対面事業はどちらも、短所と長所があると感じております。事業目的に最もふさわしい手法を研究してまいります。
コロナで大変な中たくさん興味深い講座を企画していただきありがとうございます。このような学ぶ機会がある事を知らないお子さまも多いと思いますのでたくさんのお子さまに知っていただけるように努力したいと思います。	多くの方やたくさんのお子さまに参加いただけるように周知の手法等を検討してまいります。
充実した内容です。温故知新ですね。歴史を学び芸術科学、プログラミングと子供達が自分の未来に向かって良いきっかけになることを期待できそうです。	引き続き、子供達が様々な分野に触れる機会を提供してまいります。

御意見（記述内容）	回答（生涯学習課）
<p>初めてのオンライン開催ということで大変だったと思いますが、各講義ともに興味深い内容で私も視聴したくなりました。実際のアクセス数も対面より受講者が増えたとのことで、成果があったと思います。来年度の講座も子どもが楽しめる内容と思います。</p>	<p>来年度以降も児童が興味を持てる内容を研究してまいります。</p>
<p>毎年カリキュラムの内容が素晴らしいと感じています。戸田市ならではですね。</p>	

## 議事5 第45回戸田市公民館まつり及び令和3年度公民館育成サークルの活動支援について

(委員からの意見の中で、ご質問があった項目のみ回答しております。)

御意見（記述内容）	回答（生涯学習課）
<p>毎年の公民館まつり等では、本校の生徒も大変お世話になっております。この様なイベントでは、多くの人との交流が刺激となり、成長の糧となると考えます。生徒が参加できる状況になりましたら、お手伝いさせていただきます。</p>	<p>地域の学校との連携は、今後の公民館にとって大変重要なことであると考えております。公民館まつりだけでなく、その他の事業や作品展示などの分野でも可能な連携を模索していきたいと考えております。</p>
<p>参加しているサークルの方からすれば動画配信でも発表できる場がある事は素晴らしいと思います。</p>	<p>公民館育成サークルの普段の活動に、興味を持っていただくきっかけになったと考えております。</p>
<p>ユーチューブ配信、拝見致しました。サークルの日々の様子が大変よく伝わってきました。参加したくなるとても良い内容でした。公民館まつりが再開しても、発表・展示だけではなく同じように作成してください。</p>	<p>今回の実施結果を検証し、今後のあり方を検討してまいります。</p>
<p>オンライン開催となりましたが、広く発信できたと思います。</p>	
<p>コロナ禍で不自由さはありますが、こんな時だからこそ目的を見直し、工夫して継続する価値を共有したいところです。</p>	

## その他

(委員からの意見の中で、ご質問があった項目のみ回答しております。)

御意見（記述内容）	回答（生涯学習課）
<p>コロナの中で、十分な活動ができない中、いろいろ工夫されている事がよくわかります。引き続きよろしく願いいたします。</p>	<p>新型コロナウイルスの感染拡大防止対応については、市の方針等を踏まえ、令和4年度も引き続き適切に対応してまいります。</p>
<p>今年度はコロナが収束して、皆様が笑顔で参加できるようになる事を祈ります。</p>	
<p>来年度は新型コロナウイルスの感染が終息し、通常通りに様々な事業が実施できることを願っています。</p>	
<p>オンライン講座はとても便利です。タブレットの貸し出し、取扱いの指導などがあれば、参加者の増加につながると思います。</p>	<p>オンライン講座は、新たな参加者層を開拓する意味で有効と考えています。タブレット等の貸し出しについては、研究してまいります。</p>

御意見（記述内容）	回答（生涯学習課）
<p>生きがいの感じ方は人それぞれだと思いますが、社会の一人として誰かの役に立っているということも一つの生きがいだと思います。</p> <p>国連で採択されたSDGsは企業だけでなく小中学校の学びにも浸透しています。</p> <p>公民館事業もその視点でも位置づけてみると内容によっては誰かの役に立っているということにもつながるのではないのでしょうか。</p> <p>また、自ら身近なことに課題を見だし、解決していくために何ができるかを考え行動していくということは、生きがいを持ち続けることにもつながっていくのではないかと考えます。その課題を見いだすところか、解決していくための方策を考える時に公民館が一翼を担える存在であることを願います。</p>	<p>いただいたご意見も参考に、市民に一番身近な公民館として、講座や事業の実施については、様々な視点を持ちながら実施していきたいと考えております。</p>